

ユナイテッド映画創立60周年記念超大作

遂に宇宙をも制覇した  
史上最大の娯楽巨編



最新・第11弾!

# 007 ムーンレイカー

MOONRAKER  
アルバート・ブロッコリ提供  
**ロジャー・ムーア**  
007 ジェームズ・ボンド  
ロイス・チャイルズ  
マイケル・ロンステール (トランプス)  
リチャード・キール (ジョース)  
コリンヌ・クレリー

イアン・フレミング原作

製作アルバート・ブロッコリ ◆ 監督ルイス・ギルバート ◆ 脚本クリストファー・ウッド  
音楽ジョン・ハリー (セントラルユナイテッド) ◆ 作詞ハル・ティビッド ◆ プロダクション・アサイン・ガン・アダム ◆ 総指揮マイケル・G・ウィルソン ◆ 製作補佐ウィリアム・P・カートリッジ (法蘭西) ◆ 制作 法蘭西・イギリス・イタリア ◆ 原作・脚本 権理文事刊 00 DOLBY STEREO (48) United Artists ユナイテッド

**\* コスト60億! 空前のスケールで 007が宇宙へ翔んだ!**

アメリカからイギリスへ向けて空輸中のスペース・シャトル「ムーンレイカー」が突然ハイジャックされた! 背後に浮かぶ謎の大富豪を追ってカルフォルニア、ベニス、リオ、アマゾン、そして大宇宙へ飛び出した我らが007。果たせるかな、その行手口をあけていたのは、人類抹殺の狂った野望だった——!

製作費3千万ドル(60億円強)。ボンド・シリーズ最高の物量を投入した最新11作は、銀河宇宙に展開する圧倒的なスペース・アクションだ!

**\* 夢のスペース・クラフト「ムーンレイカー」**

ズバリ最新作の呼び物は、NASA(米航空宇宙局)が'80年にも運航を開始しようというスペース・シャトル(有人宇宙連絡船)のスクリーン初登場。アポロ計画にも参加したNASAの現役技師エリック・パージェス、ハリー・ラング両氏のアドバイスをを受け、映画界最高の技術集団である007スタッフが精魂を込めて作り上げた夢のスペース・クラフト。配色を一部違えた以外はスタイル、打ち上げシステム、飛行状態などNASAで進行中のものほとんど変りはない。

**\* 再登場、不死身のジョーズにボンドあわや!!**

主演は益々ヒーローぶりが板についてきたボンド役4本目のロジャー・ムーア。これに対する悪役陣がまたボリュームたっぷり。地球征服を企む富豪科学者ドラックスに、「ジャッカルの日」のマイケル・ロンズデール。その配下で「007/私を愛したスパイ」で好評だった怪物ジョーズことリチャード・キールが再登場。さらに不気味な東洋人剣豪に扮したトシロー・スガなど、一気呵成にボンドに襲いかかるさまはまさに壮観!

**\* ボンドガール史上No.1のクール・ビューティ**

空手をやり、宇宙飛行のライセンスを持つCIA女スパイ、ホリーに扮したロイス・チャイルズ(ナイル殺人事件)が、ボンドガール史上最高のクール・ビューティぶり。加えて「O嬢の物語」で見事な裸身をさらしたコリンヌ・クレリーが、ボンドとの濡れ場になっぶり魅力を発揮する他、世界の美女から選りすぐったイルカ・ポチェンコ、フランソワーズ・ガヤ、アン・ロンバークらフレッシュなグラマーたちにアタックされて、さすがのボンドもたじたじ?

**●スタッフ●**

製作.....アルバート・R・プロッコリ  
 監督.....ルイス・ギルバート  
 脚本.....クリストファー・ウッド  
 音楽.....ジョン・バリー  
 主題歌.....シャーリー・バッチャー  
 製作デザイン.....ケン・アダム

**●キャスト●**

ジェームズ・ボンド.....ロジャー・ムーア  
 ホリー・グッドヘッド.....ロイス・チャイルズ  
 ドラックス.....マイケル・ロンズデール  
 ジョーズ.....リチャード・キール  
 コリンヌ・デュフォー.....コリンヌ・クレリー  
 "M".....バーナード・リー

**\* アツと驚くスーパーボート、万能ゴンドラ!**

ボンド・シリーズらしい奇想天外なアクション場面も枚挙にいとまがない。開巻の空中アクロバットもさりながら、ベニスの大運河とアマゾン河で展開される猛スピードのボートチェイスが中でも見もの。特に前者では、ボンドのゴンドラが→高速ボート→水陸両用ホバークラフトと早変わりし、悪党たちをホンロウするのが傑作!

**\* 映画技術の極致! マンモス・セットの数々**

製作デザイン、ケン・アダムの毎度お馴染みミラクル・セットの数々が、今回群を抜いて凄い。中でも、パリのエビネー・スタジオに50万ドルの巨費を投じたドラックスの宇宙ステーション・セットのスケール。NORAD(北米大陸防空網)の司令室を模したムーンレイカーの管制センターなどはリアリティ十分な出来栄。またバインウッドの巨大な007ステージに再現された暗黒の無重力空間がSF史上空前の迫力で、クライマックスの豪快な見せ場を形成している。

**\* 絶景シュガーローフ山、ロケの魅力もふんだん!**

「大列車作戦」「ジャッカルの日」の名手ジャン・トウルニエが見せるベニス、リオ、世界最大イグアスの滝、中米グアテマラの現地ロケも迫力十分。特にリオの全景を俯瞰するシュガーローフ山の空中ケーブル上の大アクション、リオの名物である真夜中のカーニバルの色彩感あふれるショットは気分満点だ!

**\* ゴキゲン! バリー/バッチャーによるヒット・スコア**

流れるようなオーケストレーションで相変わらず小気味いいリズムを叩き出しているのはシリーズ8本目の音楽ジョン・バリー。そして主題歌「ムーンレイカーのテーマ」を歌うのが、「007/ゴールドフィンガー」「007/ダイヤモンドは永遠に」でバリーと名コンビを組んだシャーリー・バッチャー。殊にエンド・タイトルにかぶさるディスコ調アレンジは最高にゴキゲンだ。



**12月8日(土)の世紀の大ロードショー! 新宿プラザ劇場 (200) 9141**

**\* 特別鑑賞券 ¥1000 (一般 ¥1300 の処) 学生 ¥1100 発売中!**

平日・元旦	11:45	2:00	4:30	7:00	
日・祝と1/2~1/6	9:40	11:55	2:20	4:45	7:00